

無火災・無災害を目指して 大衡村消防団出初式

1月10日(日)、屋内運動場において消防団員が一堂に会し、大衡村消防団出初式が村議会議長をはじめ、多くの来賓出席のもと執り行われました。

消防活動の完遂と無火災・無災害で1年が過ぎよう、団員一同が地域防災の要としての気持ち新たに式に臨みました。

今年も村民一人ひとりが防火意識を更に高く掲げ、大衡村から火災を出さないようにしましょう。



死亡事故ゼロを願い 交通安全祈願祭



1月10日(日)、屋内運動場において黒川地区交通安全協会大衡支部(堀籠友也支部長)主催の交通安全祈願祭が執り行われました。

昨年11月29日をもって村内における交通死亡事故ゼロ1年間を達成し、交通安全祈願祭当日で406日を迎えたことを受け、今年1年も交通死亡事故ゼロと無事故を祈願しました。

新春を祝い大衡村新年会

1月8日(金)、平林会館において村議会議長や県議会議員をはじめとする来賓の出席のもと、多くの村民が集い、大衡村新年会を開催しました。

総勢138名を前に、萩原村長から「今年で村制127年になる本村の限りない発展と地方創生の実現を目指し諸事業を全力投球で推進し、村民皆様が健康で安心して暮らせる愛情のある村づくりに努めます」と挨拶があり、新年を祝い地酒「万葉美人」の鏡開きや大衡産米での餅つき、大衡村和太鼓教室の演奏披露が行われました。

参加者の皆さんは、和やかに会話を楽しみ、終始笑顔で新春を祝いました。



万葉の里 さんぽみち



みなさまからのホットな話題をお待ちしております。
企画商工課 ☎345-5111

無病息災を祈り 村内でどんと祭

1月14日(木)、小正月の伝統行事「どんと祭」が、村内7カ所の神社等で行われました。

この季節には珍しく雪のない中での「どんと祭」となり、松飾りやしめ縄、おふだなどを手に参拝者が訪れ、一年の無病息災と家内安全を祈りました。

また、各所で甘酒や豚汁が振る舞われ、参拝者は冷えた体を温めていました。



人権教室開催



12月18日(金)、大衡小学校において3年生と5年生を対象に人権教室が開かれました。

この教室は、人権擁護委員が講師となり毎年行われているもので、友達に対する思いやりや命の大切さなどが伝えられています。

参加した児童たちは、皆真剣な表情で講師の話に耳を傾け、人権に関する質問には、しっかりと自分の考えや思いを発表するなど、人権に対する理解を深めたようでした。

大衡村企業懇談会 新春の集い

1月15日(金)、花の杜ゴルフクラブにおいて、大衡村企業懇談会「新春の集い」が、村議会議員や行政区長をはじめ、企業関係者など総勢165名の参加のもと開催しました。

第1部では、宮城県経済商工観光部産業立地推進課の白鳥副参事から「県内の企業誘致について」と題して講演をいただきました。

第2部では、新年を祝い地酒「万葉美人」の鏡開きが行われ、大衡村のより良いまちづくりのための活発な意見交換会が行われました。



大衡村の農業を考える懇談会開催



12月14日(月)~17日(木)、村内7カ所の地区集会所において「大衡村の農業を考える懇談会」を開催しました。

近年の日本の農業を取り巻く環境は大きく変化しており、今後の農業の展開や方向性を考える場とすることなどを目的に開催しました。

懇談会では、村の農業施策や集落営農、平成27年9月関東・東北豪雨による災害復旧についての説明を行った後、参加者から農業の現状や課題、これからの取組などへの要望等の意見が出されました。

村では、これらの意見を今後の農業施策の参考にしていこうとしています。